

J A庄内たがわ臨時総代会 大豆乾燥調整施設の新設



J A庄内たがわ臨時総代会が10日、本所3階ホールで開催され、大豆乾燥調整施設の新設について、固定資産取得の議案が提案され、可決されました。

総事業費は9億866万円で、国の令和4年度補正予算「産地生産基盤パワーアップ事業」(補助率1/2)を活用します。令和5年7月着工し、6年3月完成予定です。

700町歩規模

これまで大豆乾燥調整を行ってきた三川麦センター(三川町大字猪子字高倉72-7)が、昭和55年(1980)建設以来、40年以上経過し、老朽化と能力の低下による大規模な修繕が想定されることから、新たに渡前地区の南部ライスセンター敷地内に新設されます。

総代の質問では、「大豆の乾燥調整は、米のライスセンターが使われてきたのではないかと出されました。小林常務理事は、「三川の麦センター、三川総合カントリー、藤島

の南部カントリー、羽黒の広瀬カントリーの4か所で大豆の集出荷を行ってきた。麦センターをメインに、他をサブセンターとしてまかなってきた。今回の提案は、三川麦センターを廃止して、新たに700町歩規模の施設を建設するもので、国の補助金を活用する上で、集約する必要がある」と答えました。

「大豆面積が増えるのか、5年に1度水張りをしてしないと交付金が下りないとされるが」との質問では、

「過去には1700町歩の大豆面積があった。国が大豆振興を図り、交付金も他より有利で、令和4年は995町歩だが、6年には1150まで増やしたい。水張りの関係も、輪作体系をとって、水稲栽培の肥料削減も進めたい」と答えました。投資の回収については、「10年位で回収する計画」と答えました。

国が死の商人



ウクライナの大統領は、日本には、戦争はしてはならないという憲法がある事を知って、ヨーロッパ諸国などが提供する戦車などが欲しいとは、日本には言わなかったんだ。だから岸田首相は、寒い国なんだからと、軍事物資でないカイトなどを送って、喜ばれていたんだが。

▲非軍事分野に限定してきた政府開発援助(ODA)とは別枠での金で、今年の予算に20億円がとつてあるんだとサ。防衛費で騒いだ予算国会では、そんな話は無かったろ。恐ろしい事ヨ。いつの間にか、国の進む方向が変になっている。これも米国の要求？

5人の子たちと新しく歩む ひでのレッドページ④ 5人の子たちの決意

ひでは1949(昭和24)年10月18日、楯岡の教育事務所に呼びだされ退職勧告をうける。

何も言わないでいる

と、しきりに言い訳をする。

「あなたの教育が悪いとか、学校での勤務が悪いなどということは一切ない。上からは至上命令で私の意見はありません。退職していただきたい。」という口だった。

ひでは「私は拒否し

なくなりました。

おかあさんと、わたしちでくらさなければなりません。

みんななかよくして、しごとをしなければなりません。

そしておかあさんはせんせいですからあさ八時にでていって、よるはくらくならなければかえらない。

にいさんたちといっしょにごはんをたきまます。

そしてごはんができると、みんないろりにあたってまっています。

おかあさんがくるとすぐたべます。(略)

そしてあきになったある日おかあさんがあまりこないの、ごはんをたべてまっています。

そしてみんなべんきようしました。(略)

そのあさ、おかあさんがきていました。

「ゆうべなしておそくなつたんだ」ときくと、山形へいっておそくなつたんだといった。そして「こんどかあちゃんぐびになるんだ」といった。

▲日本政府は、フィリピンは暖かい国でカイロがいらぬからか、軍事物資に金を出すと言い始めたゾ。昨年12月に閣議決定した国家安全保障戦略に、民主主義や法の支配といった価値観を共有する国を同志国と見て、軍への協力枠組みの新設が書いてあり、その具体化だというのだ。今月中に国家安全保障会議(NSC)で制度として決定するとの事。委

▲提供する資機材は、防衛装備品の輸出ルールを定めた「防衛装備移転3原則」の範囲だと言うんだが、元々戦力になるものは憲法上輸出することが出来なかつたんだ。それを誰かが金儲けをする為に「防衛装備移転3原則」を作つたんだから。

▲フィリピンのほか、インド太平洋地域の数か国に供与を想定だと。日本は、戦前同様、軍事大国として君臨したいのか。(石川)